

感染症発生状況

令和6年2月28日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和6年2月19日（月）～2月23日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 488名 【職員】 37名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 122名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状別：熱（171名）、咳・鼻水（73名）、嘔気・嘔吐（39名）、下痢・腹痛（29名）

疾病別：インフルエンザ（100名）、新型コロナウイルス感染症（17名）、
溶連菌感染症（17名）、咽頭結膜熱（17名）

【職員】症状別：咳・鼻水（4名）、熱（3名）、嘔気・嘔吐（1名）、下痢・腹痛（1名）

疾患別：新型コロナウイルス感染症（33名）、インフルエンザ（5名）、胃腸炎（1名）

**ようやく、インフルエンザと新型コロナ感染症はピークは過ぎたようですが、
まだ安心はできません。
引き続き、手洗い、咳エチケット等基本的な感染予防対策の確認をお願いします。**

【症状別の発生状況】

インフルエンザ	河北地区、盛南地区、河南地区、都南地区で増加しました。 玉山地区で減少しました。
新型コロナウイルス感染症	河北地区で増加しました。 盛南地区、河南地区で減少しました。
溶連菌感染症	河北地区、盛南地区、都南地区で増加しました。
咽頭結膜熱	河北地区、河南地区で増加しました。 盛南地区で減少しました。

【県の状況（2/12～2/18）】

インフルエンザは減少し、定点あたり患者数は13.80人となりました。中部地区で警報値(30人)を超えています。年齢層別では15歳未満が約8割を占めており、学校等休業措置が20件ありました。予防対策を徹底し、症状がある場合は、感染を広げないようにマスクを着用のうえ早めに受診しましょう。

新型コロナウイルス感染症は減少し、定点あたり患者数は12.40人となりました。県内のクラスターの発生は14件で、その内訳は、高齢者施設8件、医療施設5件、教育保育施設1件でした。高齢者や基礎疾患のある方は重症化リスクが高いため注意してください。引き続き、手洗い、咳エチケット、ワクチン接種等基本的な感染予防対策の確認をお願いします。県は有症者の相談や受診先を紹介する「いわて健康フォローアップセンター」の運用を継続して行っています。

咽頭結膜熱は増加し、定点あたり患者数は1.68人となりました。県央、中部及び宮古地区で警報値(3人)以上となっています。発熱、咽頭炎、眼症状を主訴とする小児の急性ウイルス性感染症です。予防には、患者との密接な接触を避け、タオルは共用せず、流水と石けんによる手洗いを励行することが重要です。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会
電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】